

臨床研究における情報公開

当院では、医療の質向上および患者安全の推進を目的として、RRS 導入後の Rapid Response Team (RRT) 活動の現状を分析する研究を実施しています。本研究では、RRT 活動記録、RRS 起動記録、病棟ラウンドで得られた患者情報など、診療の過程で得られたデータを用いて、RRS 導入初期の活動状況や傾向を明らかにします。

本研究は、既存の診療記録を用いた後方視的研究であり、患者さまに新たな負担や不利益が生じることはありません。研究に使用するデータはすべて匿名化し、個人が特定されることはありません。

本研究のために患者さまから個別の同意をいただくことは行いませんが、研究への利用を希望されない場合は、下記の窓口までお申し出ください。お申し出があった場合でも、診療上の不利益が生じることは一切ありません。

【研究課題】

Rapid Response System (RRS) 導入後の Rapid Response Team (RRT) 活動に関する実践報告

【研究責任者】

斗南病院 看護部 小原 環

【研究目的】

Rapid Response System (RRS) 導入後の Rapid Response Team (RRT) 活動の現状を明らかにし、導入初期における活動状況・課題・効果を評価することで、今後の RRS/RRT 運用改善および急変対応体制の質向上に資する知見を得る。

【研究期間】

2025 年 12 月～2026 年 3 月までの期間

【研究に利用する情報】

RRT ラウンド記録 ラウンド時に病棟から提供された患者様情報 ラウンド件数、部署別件数
RRT 起動記録 要請部署 実働症例の概要 転帰

【個人情報の取り扱い】

研究に携わる者は、個人情報の取扱いに関して、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」、「個人情報の 保護に関する法律」及び適用される法令、条例等を遵守する。調査により得られた情報を取扱う際は、研究対象 者の秘密保護に十分配慮し、特定の個人を識別することができないようにする。本研究結果が公表される場合にも、研究対象者個人を特定できる情報を含まないこととする。また、本研究の目的以外に、本研究で得られた情報を利用しない。

【問い合わせ先】

国家公務員共済組合連合会 斗南病院 副看護部長 廣田さゆり
北海道札幌市中央区北 4 条西 7 丁目 3 番 8 号
電話：011-231-2121（代表）